



タマネギ「スパート」「ケルたま」

三重県津市 **野堀 義人**さん

私は7～8年前から野菜作りを始めました。おいしいものが食べたくて、無農薬でがんばっています。タマネギは台風で苗床がやられたり、春に病気が出たりと今一つで、最近では苗を買っていましたが、またタネから挑戦したくなりました。

9月17日タネまき。直後の台風で苗床が水に浸かったものの、発芽後だったのが幸いして大部分は無事。苗の段階から「スパート」の方が生育が早く、早生を実感しました。11月17日に定植し、その後は追肥以外ほぼ放置状態でしたが、特に問題もなく、4月下旬には「スパート」が収穫期を迎えました。

4月28日、先に倒伏した所から抜いていきました。予想以上に大玉が多く、中には600gのものも！ しかも、驚くほどみずみずしく甘いのです。以前、シェフをしていたことがあり、料理をいろいろ試すのですが、この品種はサラダが一番いい。横にスライスするとより甘く、少量のかつお節としようゆでおいしく食べられます。差し上げても好評です。

ただ、「ケルたま」の収穫を目前に、いつもの病気が発生。葉がどんどん茶色くなっていき、仕方なく倒伏を待たずに収穫することに……。それでも、丸ごと電子レンジで加熱してコンソメで煮込むと、トロトロになってものすごく甘い。また、病気の部分をすべて取り除いておいたら、なんと年末まで保存できたのです。この状況でも貯蔵性を発揮できたのはうれしい誤算。二つの品種の長所がしっかり確認できた、今回の試作でした。



↑大玉がたっぷり収穫できた「スパート」。



↑「ケルたま」は病気の部分をすべて取り除くことで、年末まで貯蔵できた。



ホウレンソウ「福兵衛」

香川県三豊市 **岩田 宮子**さん

私の家ではコメやタマネギなどをJAへ、ほかの少量生産する野菜は産直へ出荷しています。ホウレンソウは9月から翌年4月まで播種し、夏以外はほぼ出し続けています。「福兵衛」は葉柄が折れにくいとの特長を知り、出荷に向いていると思いました。

最初の播種は10月20日。5cm間隔でタネを落とし、間引きはなし。同日にまいた他品種より発芽率、初期生育とも良好で、後半になるとさらにボリュームが出てきました。44日目の12月4日に初収穫。そのときは「やわらかいな」程度の感想だったのですが、10日後にはぐっと甘みがのり、おいしくなってきました。忌憚のない意見を聞かせてくれる孫たちも、おかわりするほど好評です。

作業のしやすさも期待通り。収穫時の折れは少なく、外側の葉を2枚ほど除いて袋詰めするだけです。これまでは折らないよう気をつけて袋へ入れていたので、これは楽でした。また、新鮮さを保つため、根の部分は1cmほど残して切るようにしていますが、「福兵衛」ではさらに効果がある気がします。出荷して、一度だけ夕方まで売れ残っていたものも、ピンとして収穫したてのよう。また、遠方の友人に送ったら、「ホウレンソウがシャキシャキでびっくりした！」と言われて、うれしい驚きでした。

産直出荷を始めて2年ほど。最初は余剰品を出すだけだったのが、徐々に売るための栽培を意識するようになりました。食べて気に入ってくれた方にまた買ってもらえるよう、タネは何回にも分けてまいて、ある程度長い期間出せるようにしています。その点、「福兵衛」は春まきもできるのがいいですね。自分がおいしいと思うものを食べてもらえるように、出荷を続けたいですね。



→「福兵衛」は生育が早くボリュームがある。



カブ「小粋菜」

福井県越前町 **大西 敬子**さん

カブは家族が大好きな野菜です。よく作るのは「スワン」ですが、「小粋菜」は素敵な名前前で、ミズナのような葉というのにも興味を引かれました。

9月30日、マルチをして1穴に5粒ずつ播種。前作の関係でギリギリになってしまい、寒さにあいそうだったので、トンネル代わりに穴あきの透明マルチをかけて保温しました。畑では夏にヨトウムシが発生し、「小粋菜」も初期に影響を受けましたが、農薬は使わずすべて手で駆除。たまに出る根こぶ病も見られず、順調に鮮やかな緑の葉が茂ってきました。

12月中旬から収穫開始。抜くと玉は真っ白で、葉は本当にミズナみたい。カブの葉はどうしてもどこか黄色くなってしまいますが、この品種ではほとんど見られません。食べるととても

やわらかく、皮もむかずにスライスしただけでサラダになります。葉はカブとミズナを合わせたような味で、サラダはもちろん、カブのピザを焼いて葉を散らしてもおいしそうでした。グラタンやスープにもよさそうだし、友人にも自信をもって「食べて」と言えます。今回はギリギリの播種でも、暖冬のおかげかちゃんと生育しましたが、次は1週間早くまくつもりです。

出荷はコメとタケノコのみで、野菜栽培は趣味。今後はオクラ「ヘルシエ」を取り入れたいし、ミニ野菜にも興味あり。安心な野菜を、これからも作り続けていきたいですね。



←真っ白な玉とピンと立った葉が特長。

→青々とした葉には、色ぬけがほとんどない。

